



2018年7月号 (NO.102)

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 TEL 0827-52-5338

お知らせ

*7月31日(火)は月末整理日のため休館します。

*課題図書コーナーを設置しました!

延長はできません。

みんなで順番に読みましょう!

7月 (Jul)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間
火~土 10:00~18:00
日 9:00~17:00

☆貸出冊数 1人8冊
(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間

ホームページ
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

館長のひとことコーナー

今月は図書館の利用状況等についてお話しします。

平成29年度の利用状況がまとまりました。

当館の蔵書は、14万0376冊。そのうち子どもの本は、全体の30.6%です。1階の開架室には約6万5千冊の図書があります。その他は書庫にあります。昨年度に受け入れた図書は4,323冊(うち3,340冊が購入)です。

購入雑誌は、86タイトル、購入新聞は6紙です。

開架室には、月刊誌は1年分、週刊誌は3か月分、新聞は約1か月分が置いてあります。それ以前のは、月刊誌と新聞は3年分、週刊誌は2年分を書庫で保管しています。古い記事をお探しの時は、職員にお尋ねください。

DVDやCD、大きな活字の図書、視覚障がい者のためのデイジー資料などもあります。

利用状況をみると、個人貸出数は12万2,441点でした。開館日一日当たりの貸出数は437.3点、市民一人当たりの貸出数は、4.5冊でした。当館の目標とする個人貸出数は市民一人当たり5冊です。またご利用いただいている「読書通帳」を開始して1年になりこれまでお渡しした手帳は383冊になりました!

今後もいろいろな行事や図書の展示などを企画し、御来館をお待ちしています。

おはなし会

7月は人形劇が来るよ!

☆おひざにだっこのおはなし会(赤ちゃん向け)

7月13日(金) 10:30~

図書館2階ギャラリー3

☆親子で楽しむおはなし会(1歳以上向け)

7月13日(金) 11:00~

図書館2階ギャラリー1

☆おはなし会

7月21日(土) 11:00~

図書館1階おはなしの部屋

☆わくわく人形劇(未就学児~小学生向け)

7月25日(水) 10:30~

図書館2階ギャラリー1

7月の展示

■一般

青い海は美しい

*「昨日の海は」

近藤 史恵/著 PHP 研究所

25年前の祖父母の心中事件に隠された秘密とは。残された写真、歪んだ記憶、小さな嘘…。海辺の町を舞台とした切なくてさわやかな青春ミステリー。

■児童

夏休みに定番の本を読む?

*「すてきな三にんぐみ」

トミー=アンゲラー/さく 偕成社

黒マントに黒い帽子がトレードマークで、宝集めに夢中だった三人組の泥棒が、すてきなことを思いつきました…。

■時事

何だろう?

答えはきっと図書館に!!

*「時間の大研究」

池内 了/監修 PHP 研究所

4年に1度うるう年があるわけは? 身近な疑問から宇宙とのかかわりまで、「時間」についてのさまざまな謎に迫る。

新しい本

*貸出中の本は予約することができます。
ご予約は、来館・インターネット・お電話にて承ります。
詳しくは、図書館カウンターまで。

紹介



1冊のノートが
「あなたの言葉」を育てる
川上 徹也／著 朝日新聞出版

伝え方を覚えても響かない。それは、自分の言葉がないから。「気になった言葉」をノートにつづりながら自分の内面で言葉を作り上げていく、とてもやさしい方法を、コピーライターの著者が紹介。



なぜこうなった?

あの絶景のひみつ

増田 明代／文・構成 講談社

世界で人びとをみりようする美しい風景は、どうやってできたのでしょうか。おどろきの自然のしくみや歴史を写真で紹介(しょうかい)します。

一般

【日本の小説】



☆燃える水 河合 莞爾／著 KADOKAWA

自宅で謎の感電死を遂げた社員と、3人のリストラ候補者との奇妙な関連性とは・・・?

【趣味】

☆煌めくハーバリウム キラキラ輝く美しい花の標本 ハーバリウム普及推進委員会／著 日本文芸社

ハーバリウムの基本と、花、葉、実・くだものなどを使った作品の作り方を解説します。

【社会】

☆水がなくなる日 橋本 淳司／著 産業編集センター

今、水を大切にするだけでは間に合わない事態が急速に起きつつある。知っておきたい水の知識を解説。

【外国の小説】

☆奥のほそ道 リチャード・フラナガン／著 白水社

第二次世界大戦中の父親の過酷な捕虜経験を題材に描いたリチャード・フラナガンの長篇。

こどもの本

【自然科学】

☆岩合光昭の日本犬図鑑 岩合 光昭／文・写真 文溪堂

日本犬は、古くから日本人とその暮らしに密接に関わってきました。歴史、特徴、性格を写真で紹介します。

【日本のおはなし】

☆ちゃめひめさまとあやしいたから たかどの ほうこ／作 あかね書房

昔、りゅうがすんでいたほら穴を目指しますが、ちゃめひめさまは道をまちがえてしまい…。

【絵本】

☆ねるじかん 鈴木 のりたけ／作・絵 アリス館

「さあ、ねるじかんですよ」ふとんにはいったおかあさんのよこで、おとこのこはねないであそんでいます。

【ティーンズの本】

☆ドリーム・プロジェクト 濱野 京子／著 PHP 研究所

中学2年生の拓真は、クラウドファンディングで古民家再生する方法を聞き、同級生と挑戦することに…。

*この他にも、新刊本が入っています。大竹市立図書館のホームページまたは、館内の新刊案内をご覧ください。

